

クイックガイド

クライアントPC（管理対象端末）ユーザー用

ユーザーは以下2点を確認した上で使用して下さい。

1. エージェントのダウンロード先 (URL)
2. Windows OS種別 (32bit or 64bit)
3. プロキシサーバーの有無

① 管理者に確認したサイトにアクセス

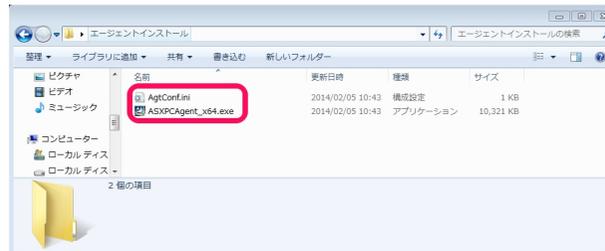
<http://a01.logkeeper.jp/~xxxxx/module-download/>



② 対象PCのOS種別を確認しエージェントおよびエージェントライセンスキーをダウンロード

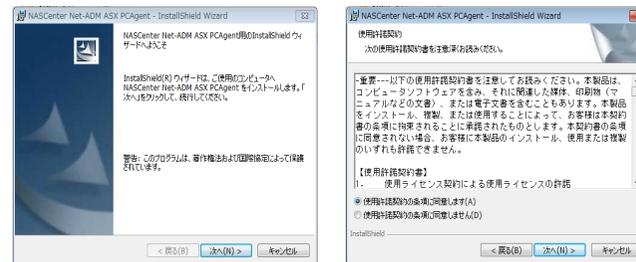
※Windows OSの種別確認方法は付録を参照下さい。

③ ダウンロードしたモジュールとライセンスキーを同一ディレクトリ（以下の状態）に配置し、ASXPCAgent_x(32 or 64).exeを実行（ダブルクリック）



※再インストールの場合は、注意事項がありますので、付録を参照してください。

④ インストーラの進行画面に従い、「次へ」をクリックしインストール



⑤ インストール先を指定し、「次へ」をクリックします。

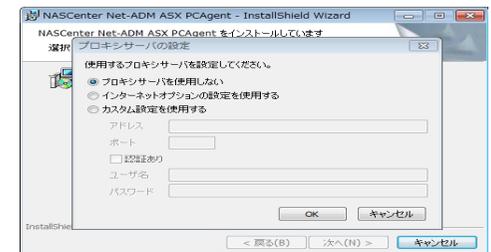
デフォルトの場合は、C:\Program Files\NASCenter\ASXAgentに保存されます。
 ※再インストールする場合は、インストール先に以前のデータが残っていないことを確認してください。（付録参照）

⑥ “インストール”をクリック



⑦ プロキシサーバの設定を使用していない場合は“プロキシサーバを使用しない”を選択します。

※プロキシサーバを使用している場合は、付録を参照してください。



⑧ サービスを起動するにチェックを入れて“完了”をクリックしてエージェントのセットアップは完了です。

WindowsのOS種別確認方法

- ① スタートメニューよりコントロールパネルを開き、表示方法を“小さいアイコン”にして、“システム”をクリックします。

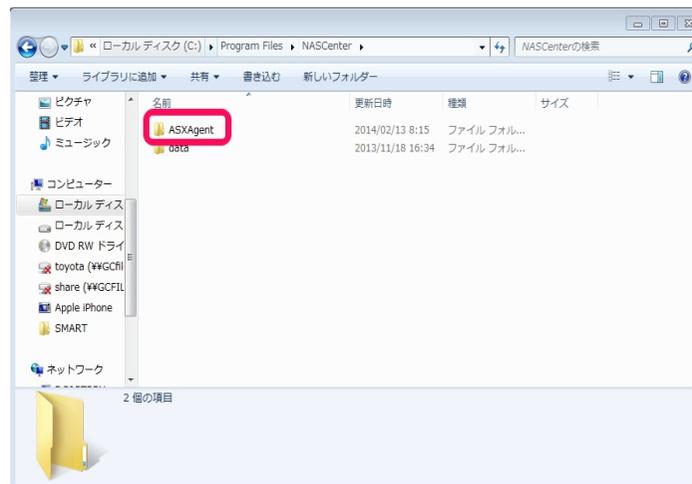


- ② 表示される項目のシステムの種類にOSの種別が記載されています。



再インストール時の準備について

- ① インストール先フォルダのASXAgentフォルダ以下を全て削除していることを確認します。デフォルトの設定でインストールした場合は、C:\Program Files\NASCenter\ASXAgentにインストールされていますので、該当フォルダを削除します。



- ② 削除後、最初からインストール手順を実施してください。

プロキシサーバがある場合について

ASXエージェントは、httpプロトコルでログデータをサーバに送ります。そのため、プロキシサーバを介してインターネットに接続している環境の場合、プロキシサーバの設定をしなければなりません。インストール時には、次の2通りの方法でプロキシサーバの設定が行えます。

- ① インターネットオプションの設定を使用する
この方法の場合、インストーラはInternet Explorer（以下IE）のプロキシ設定を読み込み、プロキシの設定を行います。使用しているブラウザがIE以外の場合、「②カスタム設定を使用する」で設定を行ってください。IEにプロキシ設定をしていない場合、この方法では適切にプロキシの設定が行えません。接続できない例：プロキシサーバを介してインターネットに接続しており、使用しているブラウザがFirefoxで、IEにプロキシの設定をしていない場合。
- ② カスタム設定を使用する
この方法は、プロキシの設定を手動で行うオプションです。IEにプロキシの設定をしていない場合、こちらのオプションを選択してください。

プロキシサーバの設定値などは、自社のシステム管理者にお尋ねください。また、カスタム設定で、ご不明な点があれば、サポートまでお問い合わせください。